

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月30日	作成者名	後藤 英明	評価者名	櫻井 聡
-----	-------------	------	-------	------	------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	01 子どもの成長と生涯にわたる学びのまち	中心となる課	市民生活部・文化スポーツ課
分野	04 生涯学習	関係課	教育委員会事務局・生涯学習課
施策	11 芸術文化活動の推進		
施策の目的	市民の芸術文化に対する関心を高め、質の高い音楽や芸術に触れることのできる環境を整え、市民自らの活躍できる機会をつくるなど、市民の芸術文化活動を促進します。 また、郷土の貴重な文化財に触れることで郷土愛を育み、地域文化の創造を図ります。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	文化会館管理運営費
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	芸術文化振興事業
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
プロの芸術家等とともに参加・共演できる事業の創出	プロの演奏家や芸術家とともに参加・共演できるイベントの創出	回	2	0	0	2	3	3	
芸術文化教室の参加者数	芸術文化に関する教室の参加者数	人	48	11	9	140	137	120	
戸田市の歴史・文化の講座の参加者数	公民館などで実施する戸田市の歴史・文化の講座の参加者数	人	49	47	59	48	34	63	
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	市民が作品や活動を発表する場として、市展や文化祭、音楽祭等が市民主体の運営体制により開催されている。出演者や出品者が固定化・高齢化していることもあり、活動の底辺拡大や若い世代への継承が必要となっている。 また、拠点である文化会館については、大規模改修工事中であるため、休館期間における文化事業の創出や活動の支援等が求められている。	対応策	文化祭や市展等のイベントPRを、一般市民、学校、企業への広報活動を拡大していくとともに、子育て世代の多い本市において、子どもや親子をターゲットとした事業の展開も図っていく。休館機関においても、文化会館の指定管理者との連携により、多種多様な鑑賞・体験プログラムの提供を検討し、芸術文化への関心を高め、普及を図っていく。
----	--	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	芸術・文化活動における市民・団体の支援の継続や、各種プログラムの実施により、芸術文化活動の推進とともに、市民の文化意識の向上に貢献していると判断し、概ね予定通りとなっている。 なお、文化財保護事業では、試掘確認等調査を12件実施した。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	芸術・文化関連事業については、文化会館の指定管理者でもある文化スポーツ財団と連携し、人員・予算とも現状維持で、工夫しながら取り組む。文化財の調査や説明板等の改修事業を今後も継続して実施していく。なお、令和2年度は文化会館の大規模改修中であり、一時的に大幅な増加となっている。
→		

(評価者コメント)

芸術文化活動の推進には、市民の関心を高める取組みが重要であることから、文化祭、市展、音楽祭等イベントを見る側と参加する側の両面からの充実を図ることが必要となる。大規模改修工事を実施する文化会館は、効率的に改修により、一層文化活動の拠点としての役割を果たしていくことが必要となる。文化財の保護及び戸田市の歴史・文化を学ぶ機会を継続的に提供することは、市民の郷土愛を育み地域文化の創造に繋がることから、より効率的な業務を遂行していく。

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月30日	作成者名	後藤 英明	評価者名	櫻井 聡
-----	-------------	------	-------	------	------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 3 予 算 額	事業費 うち 一般財源		
		事業コード		事業 区分	R1決算額	事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度			コメント	
		事業内容			R2予算額			施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性							
					R3計画額													事業費
01 芸術文化振興事業 (文化スポーツ課)																		
	01	芸術文化振興事業		4,891	1		B	B	B	B	1	B	芸術文化関連団体の支援を継続するとともに、イベント等の周知を積極的に実施する。	4,461				
			5,311															
	01	02	01	18										01	01	4,461		
	文化祭、音楽祭、美術展覧会の開催。文化活動団体の支援		4,461															
			4,794											4,411				
02 文化会館管理運営費 (文化スポーツ課)																		
	01	文化会館管理運営費		271,814	1	○	B	B	B	B	1	○	A	令和元年度から令和2年度にかけて大規模改修工事を実施する。	238,371			
			2,076,295															
	01	02	01	18											02	01	238,371	
	文化会館の設置目的である市民の文化の向上と福祉の増進		238,127															
			3,424											238,120				
01 文化財保護事業 (生涯学習課)																		
	01	文化財保護事業		5,901	1		B	B	B	B	1	義	文化財の保護、啓発に努める。	10,625				
			11,502															
	01	10	04	04										01	01	10,625		
	文化財の調査、保護活用の充実。文化財学習指導者及び郷		10,625															
			10,272											10,625				
計 (千円)				事業費	282,606	R1決算額	2,093,108	R2予算額	253,457	R3計画額	253,457	R3予算額	253,457					
				うち一般財源	282,351		306,759		253,213		253,156							

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和3年度で終了 8 令和2年度で終了 9 令和元年度で終了